



週報 第3110回

会長 白谷 喜世彦 副会長 原 真理子
幹事 小門 茂樹 SAA 山本 博章

例会会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



今週の例会(2021年4月23日)

- **プログラム**
卓話担当 泉谷 仁博 会員
- **次週のプログラム**
4月30日:卓話担当 釜野 典子 会員
- **今後の予定**
・5月 7日:卓話担当 川端 徹 会員
・5月 14日:クラブフォーラム
植村 勢彦 会長エレクト
- **祝 誕生日**
渡辺 万寿(27日)
- **今月のロータリーソング**
手に手つないで

先週の例会

会長の時間

本日はあいにくの雨模様、今年
は4月20日が穀雨ということ
で、寒さも緩まり春の雨になっ
てきました。そしてこれが終わ
ればよいよ立夏。まさに季節
の変わり目です。とはいえ、昨日
は新規感染者が1200人を越え
てきました。今後の例会について
も、本日の理事会
で話してきめていこうと思ってい
ます。コロナも蔓延しだして、もう1年半に近くなり
ます。当初、1年くらいならみんなでがまんして頑張
るといふのやり方が通用したでしょう。世の中
ではリモートでいけるとか、いつてるひともいま
すが、実際はリモートではいろいろな問題点が出て
きているように思います。リモートはあくまでも、そ
れまでに培った人間関係があつてこそなりたつも
の。また人間関係は、メンテしつづけないと劣化し
ていくのだと思います。コロナが結局普通なる
ことにはないでしょう。海外でみると、結局普通の
生活にもどれるのはワクチンがある程度打たれるま
でかかるようです。その意味では日本では来年の春
くらいまでかかるのではないのでしょうか。とはい
え、そこまでいくとさすがに社会がもたなくなり
そうです。そこから、このコロナがあるなかでどの
ような生活をするかがより重要になってくるように



白谷 喜世彦 会長

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3110回

思います。
最近、なにかというと、「こわいこわい」、「不安で
す」、という言葉が聞こえます。そしてこの言葉
を発していれば動かない免罪符になっているよう
です。でもそれって動かないでもだれかが動
いてくれるという前提です。いまの、これからの
私たちにそんな余裕や余地があるのでしょうか？
私はないと思つています。自分のことは、自分
たちのことは自分たちで考えてなんとかして
いくしかない。リスクとメリットをはかりにか
けて、リスクを最小限に抑えてやっていくしか
ないと思います。
そのためには、感覚や、過去の経験則ではなく、
科学的、論理的根拠に基づく仮説をできるだけ
のリスクをヘッジしてやっていくしかないと思
います。いま私たちの目の前にある課題は、コ
ロナだけではなく、地球温暖化、環境問題、
中国問題、格差の拡大、コロナとは関係ない
ですがどれをとっても私たちのいまの生活を破
壊しかねない問題です。
今回のコロナを奇禍として、これらの問題にも、
対処していくことを考えたいものです。しかし、
それにしても、情報がたりません。一杯情報
があるようですが、いまある情報はあまりにも意
図的な情報がおおいようです。ほんのことは、
ええもわるいもあるし、いろんな見方があるも
の。それを簡単に、わかりやすく、要約するこ
とで似て非なるものになる。
ネットはショットで瞬間にわかりやすく、衝
撃的、煽情的、そのほうが価値がある。情報
がデフォルメ、感情的になりやすい、リアルも
その傾向にある。しかし、より本当に近い情
報をえるためには、コメンテーターや、安物
の芸能人や、ネットにおもしろおかしく書
く人ではなく、それぞれの分野の専門家や、
気心の通じている人に聞いた情報を積み上
げて仮説をつくっていくしかありません。そう
いったいみで泉大津においてこのロータリー
クラブは必要な集まりだと思つています。こ
れからも、コロナには最大限気を付けなが
ら、できるところまで、できる範囲でクラブ
活動をつづけていければと思つています。

幹事報告 山本 博章 SAA

- 地区より、地区大会動画配信について、スマートフォン・タブレットでの視聴は、通信費がかかる場合がありますのでwifi環境での視聴をお勧めしますということです
- 本日例会終了後、理事役員会を開催します

委員会報告

- 本日メールボックスに、地区研修・協議会のURLのご連絡をお配りしております。4月19日(月)事前配信、4月24日(土)本会議配信。皆様それぞれご視聴の程よろしくお願ひ致します。
- (西田 佳郎 次年度SAA)
- 周年記念誌の「会員の横顔」の写真と本文お願ひしておりますが、まだお出しでない方は、日たちの都合上、来週までによりしくお願ひ致します
(飯野 信 65周年実行委員会記念誌担当)

■ ビジター なし

■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/16	36名	8名	—	81.82%
4/2	34名	10名	3名	84.09%

■ メークアップ

榎本(3/25 愛知ロータリーEクラブ)
飯野、八木(秀)(4/9 65周年記念実行委員会)

■ ニコニコ箱

- ・道正田さん、西端さん、今日は宜しくお願いします(白谷)
- ・本日の卓話、道正田さん、西端さん、よろしくお願ひします(山本(博))
- ・誕生日お祝のお礼(細川)
- ・前回例会欠席のおわび(小野寺)
- ・早退のおわびです(寺田)

ニコニコ箱合計	9,000円
累計	572,000円

■ 祝 誕生日

上田 秀朗(18日)



上田 秀朗(18日)

先週のプログラム



新入会員卓話
道正田 均 会員

最近なぜか自分のまわりで災いが連続で起きて
るなと感じております。
昨年末、仕事でいつもお世話になつて町工場の
社長の奥様が脳梗塞で倒れました。そこはご主人
と奥さんふたりでいつも作業をしているちいさな
ダンボール関連の工場です。
朝突然倒れて救急車で運ばれて今病院で待機中
であると電話があり、つづいて、今日納品予定の
ダンボールケースを運送できないからどうし
ようかと言われました。当然わたしは「そんなこ
とは心配しないで結構ですよ。それより奥さん
心配ですね。意識もどるまでは」と言つて電話
をきりました。
しかし自分の口からそんなことを言つておいて
すぐ頭の中は『ダンボールをどないして今日納
品しようか』でした。ようするに自分の頭の中
ではその奥さんの状態より自分の仕事のほう
がウエイトを占めてくせに電話では「テキトー
なことを言つて自分に、なに人かとしてほん
まアカンなあと思つました。こんなことして
たら『いつかは我が身やな』とか、『そのうち
オレもバチがあたるやろなあ』とか。また、
その時も、いつもロータリーの例会の時に
会場の壁に掲げてある【四つのテスト】の『真
実かどうか』という言葉が頭にうかびました。
そうこうしてたらやはりバチがあつた
ました。突然顔面マヒで入院する羽目になり
ました。年末の28日、ちょうど仕事おさめ
の日から1月の10日まで。病院で年を越す
ことに。入院すること自体自分にとって人
生初の出来事ですし、しかも悪いことに最近
のコロナ騒ぎのために入院中は重症でもなか
いのに面会は一切禁止でした。もしコロナの
世の中でないれば10日間の点滴のための通
院でいけたかもしれません。ほんとに悪い
条件が重なりました。
で、退院した時はすでに世の中は新年ムード
もバツにおわり、1週間の遅れをとりもどす
ためにバツバツでした。昨年末か悪いことが
起ころうと散々スタートしたので『もうな
にもしこらんといてくれよ』と思つたところ
にやはりまた来ました。ついこないだ三月の
終わりに、こんどは自分が大変お世話にな
つてるといふか、営業の拠点にしてる会社
が火災で全焼してしまいました。工場の設備
や機械はもちろん、事務所のパソコンやそ
の他事務

関連機器もすべて焼失。当然パソコンの中
にあったデータもすべてありません。その
日は土曜日で会社が休日であつたため、敷
地内に駐車中のトラック10台も営業車も
すべて焼失。前日までの仕事の形跡がゼロ
になってしまいました。ほんとにこんなこと
つて起ころうやなあとおもしろい。この火災
のため、自分自身も、顧客の図面データとか、
サンプル品、商品の製作に必要な木型など
一部無くなってしまったので、4月の新年
早々お客様それぞれの対策でバツバツして
おりました。

しかし、この火災で自分自身大変勉強にな
つたというか、感心したことがあつた。とい
うのは、この火事でもなにかも無くなつた
翌日、緊急会議があり、急ぎよ会場を提供
してくれた関連会社の会議室に集合した時
のことです。

一夜にして何も無くなってしまったその
会社の社長以下、営業の人間や工場の責任
者など数十人が集まったのですが、当初は
本当に「今後どうするか」みたいな顔とい
うかちよつと途方にくれたような雰囲気
でしたが、会議が始まると徐々に、明日か
ら各自どんな動きをするかそれぞれの部署
で確認しあつたり、仮事務所として貸して
もらえる場所の提供が他の会社から連絡
が来たりして話がすすみ、会議の終わる頃
には「どうぞゼロからスタートするみたい
なもんや、こんどつくる新社屋と工場はメ
ッチャええ、最新設備にしましょか、みた
いな明るい言葉も出てくるようになってき
ました。

人間てすごいな、とおもいました。
あと、日々のデータのバックアップは社外
のしかるべき場所に必ずつておきましょ
う。できれば、紙媒体のファイルなどもい
ちいちスキャンしてデジタルデータにし
てバックアップを取りたいものです。

以上



新入会員卓話
西端 政博 会員

こんにちは。道正田さんの良い卓話の後で、
尚且つ皆さんの視線を感じ、非常に緊張
しておりますがどうぞよろしくお願ひ
致します。

12月より入会させて頂いております西端政博
です。

今回、初めてと言う事でSAAの山本さん
にお聞きしたら「僕の履歴書」で良いと言
う事だったので、私の事を少しでも知
って頂けたらと思つています。最後ま
でお付き合ひ宜しくお願い致します。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3110回

私は1972年10月3日に池浦町で生まれ、当時、親父
はまだサラリーマンをやっていました。その翌年から
商売を始め、一度、豊中に引っ越しました。ですが、
2年後ぐらいに再び池浦町に引っ越ししお店を
オープンさせたと聞いております。昔あつた池浦
マーケットの前辺りです。
その後、旭幼稚園に入園しましたが、神明町に引
越し卒業後は或小学校に入りました。小学校時代は
習字、そろばん、ピアノ、水泳など日々習い事
に追われながら、藤井毛織さんの工場跡地の芝
生の広がった藤井広場で本来であれば柔らかな
ボールでするところを毎日軟球に金属バットを
ブン振り回して野球をし、近所に迷惑をかけて
いた少年でした。
中学時代は誠風中学に進学し、クラブ活動で1年
生から野球部に入ろうとしましたが、当時、仲の
良かった友達の誘いもありルールも知らないま
まサッカー部に入部し、チームとしては上手な同
級生に助けられ三市一町で優勝、東北大会準優
勝、そして大阪府大会は1回戦で茨木南中と対
戦し、僕たちは背が小さく、ユニフォームもア
ミダリで田舎の中学生丸出しに対して、ユニ
フォームはルックでカッコよく、選手はみんな
背が高く、見た目も負けて、得点でも負けて
惨敗で帰ってきました。学業は藪野先輩に3年
間大津神社で寺子屋の様な形で勉強を教えて
頂きました。その節は本当にありがとうございます。
高校時代は浪速高校に進学し、NFLをテレビで
見てアメフト部に入部しようと思つましたが、
入部の際にヘルメットなどの装備品で10万円
かかると言われ当時の僕にはお金も無かつた
ので、無理と思つて断念。結局、クラブ活動
はせずバイトばかりして高校3年生でバンド
を組み、貸しスタジオで友人と音楽を楽しんで
いました。でも、大学受験を迎えた時に大して
勉強しなかつたので何とか少しも楽しんでベ
ーブルーム世代の受験を乗り切れないかと考
えてましたら、指定校推薦と言う切ない道が
あると聞き、たまたま定期テストの成績が良
くてラインに乗つたので、同級生の動向を見
ながら被らないようにと情報収集をし、確
実に行けそうな九州の大学にしました。勿論、
誰とも被らずに通りましたが、本来目指して
いた大学と違つたので取り消して欲しいとい
ふと懇願しましたが当時、春の選抜に野球部
が初出場し全国で我が校の名前が売れるの
で君は九州の大学で我が校の名を売って来
いと学校長に言われ断り切れず少し後悔し
ながらも進学することにしました。
そして、大学時代はまたサッカーがたく
なり、サッカー部に入ろうとしましたが、建
築学科は図面に追われて体育会系の部活は
止め方が良いと言われ、また、部活の勧誘
が激しく空手部か少林寺拳法

部に誘われそうなのがしたので、高校時代
少しかじったバンドでもしようかと思
い軽音楽部に行きましようかと思
い、隣のフォークソング研究部に入
りました。でも、やつてるとは軽音楽部
と同じで僕もロックバンドを組んで
金髪になってました。
この大学時代は今の奥さんと知り合
い卒業前に将来はと言う事のかと聞
かれ結婚するなら直ぐ、と言う事
で卒業直前のお正月に入籍し、成人
の日だった1月15日にこのレイク
アルスター(当時はリーガロイヤル)
で結婚式をしました。九州からたく
さんの方々にお越しいただきまし
たが何と2日後の17日に阪神淡路
地震が起き、結婚式に来てくださ
いた方々が観光で神戸方面に行か
れてしまったので当日は中々連絡
がつかずにごく慌てたのを覚えて
ます。中には戦争を思い出した
と言う年配の方も居られ買った
お土産を手放すことなく九州に
帰つたと聞きました。
結婚後、1995年4月に南海建設
株式会社(現在は(株)南海長村建設)
に入社し、2000年に一級建築士
を取得し、この辺です。岸和田バ
イサイドモール、和泉市の府立産
業研究所、熊取の金田仏心殿など
10年間新築現場監督などをして、
両親から帰つて来て欲しいとい
言われ2004年5月に現在の株式
会社西端に入社しました。サラリ
ーマンを辞めるのに辺り、元請
会社で働いて急に下請け会社
に行くのは抵抗がありましたが、
子供が通うPTAに入らせて頂
き子供たちの学校生活を見るこ
とが出来たのは良かったと思
いました。その後、2006年にJ
C入会し、創立50周年の時に
委員長をさせて頂き、今は亡
き小野田寛郎さんを呼ばれた
こと、2011年には理事の
野田寛郎さん、東日本大震
災が起きて駅前での募金活
動や救援物資の仕分けを手
伝いに行ったことを覚えて
ます。
そして、現在在籍中の商
工会議所若年部に入会し、
昨年は会長をさせて頂き、
コロナ禍ですが7月に
皆さんもご存じかと思
います。泉大津レシート
大作戦をさせて頂き、
自分の人生の中でも
大きく記憶に残る1年
を過ごさせて頂きました。
最後になりましたが、
家族構成は妻48歳
現在薬局の事務をして
ます。長男26歳
近畿大学大学院卒業
後、昨年より千葉
で製薬会社の品質
管理をし、次男24
歳大阪工業大学
卒業後、昨年より
情報関連の会社
に就職、三男19
歳はこの4月から
摂南大学薬学部
に進学し、今の
ところ誰一人家
業を継ぐ気は
ないみたいです。

以上、私の履歴書でした。
ご清聴ありがとうございました。